

子ども・子育て支援新制度にかかる
「量の見込み」の算出について

平成 26 年 3 月

多 賀 城 市

目 次

1	「量の見込み」について.....	1
	（1）「量の見込み」とは.....	1
	（2）「量の見込み」の考え方.....	1
	（3）潜在的家庭類型について.....	2
	（4）利用意向率について.....	3
	（5）各事業における「量の見込み」の算出方法.....	4
2	算出結果	6
3	算出手順	7
	（1）計画期間の児童数の推計.....	7
	（2）潜在的家庭類型割合の算出.....	8
	（3）計画期間中の家庭類型別推計児童数の算出.....	9
	（4）利用意向率の算出.....	10
	（5）「量の見込み」の算出.....	15
	（6）ワークシートにて算出しない事業の「量の見込み」.....	19

1 「量の見込み」について

(1) 「量の見込み」とは

子ども・子育て支援法において、市町村は、国が示す基本指針に即して、5年（今回は平成27年度～平成31年度）を1期とする市町村子ども・子育て支援事業計画を策定することとされており、計画の中で、各年度の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みとそれに対応する提供体制の確保の内容を定めることとなっています。

(計画に記載するおおまかなイメージ)

教育・保育施設	1年目(平成27年度)			2年目	...
	1号認定	2号認定	3号認定	1号認定	...
①量の見込み(必要利用定員総数)	300人	200人	200人	300人	...
②確保の内容(※)	200人	200人	200人	250人	...
需給ギャップ(②-①)	▲100人	0	0	▲50人	...

(※) ②確保の内容は、教育・保育施設(認定こども園、幼稚園、保育所)及び地域型保育事業(定員6人～19人の小規模保育、定員5人以下の家庭的保育等)のごとに設定

<参考>

- 1号認定・・・保育が不要な3～5歳のこども
- 2号認定・・・保育が必要な3～5歳のこども
- 3号認定・・・保育が必要な0～2歳のこども

(2) 「量の見込み」の考え方

量の見込みの算出にあたっては、国が示す手引きに従い、保護者に対する利用希望把握調査等（以下、ニーズ調査）の結果から、就労状況や希望等を踏まえた“潜在的”な「家庭類型」に分類し、推計児童数に乗じて家庭類型別児童数を算出したうえで、各家庭類型におけるサービス利用意向率を乗じて算出します。

$$\boxed{\text{推計児童数}} \times \boxed{\text{潜在的家庭類型割合}} \times \boxed{\text{利用意向率}} = \boxed{\text{量の見込み}}$$

(3) 潜在的家庭類型について

保護者の就労状況等により、タイプAからタイプFまで8つの潜在的家庭類型に分類します。潜在的家庭類型とは、今後の就労意向（現在、就労していない母親が、すぐにでも、もしくは1年以内に就労したいと思っている等）を反映させたものです。

分類する類型は以下のとおりです。

家庭類型	就労状況等	類型基準
タイプA	ひとり親家庭	「配偶者はいない」と回答した人
タイプB	フルタイム×フルタイム	父親、母親ともフルタイムで就労（産休・育休・介護休業中を含む） ※パートタイム・無業からフルタイムへの転換希望者を加える
タイプC	フルタイム×パートタイム （保育の必要性が高い）	父親、母親のいずれかがフルタイム、いずれかがパートタイムで就労（産休・育休・介護休業中を含む） ※3-5歳で、現在幼稚園を利用していて、今後、保育所または認定こども園の利用意向がない人、及び0-2歳で、現在、保育所、認定こども園等を利用しておらず、今後も利用意向がない人は除く ※無業からパートタイムに1年以内に就労したい人で、就労時間が月60時間以上を加える
タイプC'	フルタイム×パートタイム （保育の必要性が低い+幼稚園を利用希望）	父親、母親のいずれかがフルタイム、いずれかがパートタイムで就労（産休・育休・介護休業中を含む）のうち、3-5歳で、現在幼稚園を利用していて、今後、保育所または認定こども園の利用意向がない人、及び0-2歳で、現在、保育所、認定こども園等を利用しておらず、今後も利用意向がない人
タイプD	専業主婦(夫)	父親もしくは母親のいずれかが無業の人 ※1年以内にフルタイムもしくはパートタイムで就労（月60時間以上）したい人は除く ※今後、パートをやめて子育てに専念したい人を加える
タイプE	パートタイム×パートタイム （保育の必要性が高い）	父親および母親のいずれもパートタイム等で就労している人 ※無業からパートタイムに1年以内に就労したい人を加える
タイプE'	パートタイム×パートタイム （保育の必要性が低い+幼稚園を利用希望）	父親、母親ともパートタイム等で就労している人 ※3-5歳で、現在幼稚園を利用していて、今後、保育所または認定こども園の利用意向がない人、及び0-2歳で、現在、保育所、認定こども園等を利用しておらず、今後も利用意向がない人は除く ※無業からパートタイムに1年以内に就労したい人を加える
タイプF	無業×無業	父親、母親とも無業の人 ※今後、パートをやめて子育てに専念したい人を加える

(4) 利用意向率について

利用意向率とは、各家庭類型に分類された人のうち、当該事業を利用したいと回答した人の割合（無回答を除く）です。例えば、ニーズ調査において「タイプC」に分類された人が103人いたとして、「できれば病児・病後児保育施設を利用したいか」との設問に対し、10人が「利用したい」と回答し、3人が無回答だった場合、タイプCの病児・病後児保育に対する利用意向率は、 $10 \div (103 - 3) \times 100 = 10\%$ となります。

利用意向率は、潜在的家庭類型ごとに算出します。

例) 病児・病後児保育の利用意向率 (イメージ)

家庭類型	類型人数	「利用したい」	無回答	計算式	利用意向率
タイプA	20人	5人	0人	$5 \div (20 - 0) \times 100$	25%
タイプB	52人	10人	2人	$10 \div (52 - 2) \times 100$	20%
タイプC	103人	10人	3人	$10 \div (103 - 3) \times 100$	10%
タイプE	11人	3人	1人	$3 \div (11 - 1) \times 100$	30%

(5) 各事業における「量の見込み」の算出方法

教育・保育事業（地域型保育事業）及び地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」の算出方法をまとめると、以下のとおりとなります。

■教育・保育事業（地域型保育事業）

事業名	項目	算出対象
1号認定 (幼稚園・認定こども園)	対象年齢	3～5歳
	家庭類型	タイプC'、D、E'、F
	利用意向	今後、「幼稚園」または「認定こども園」を利用したいと回答した人
2号認定 (幼稚園の利用希望強い)	対象年齢	3～5歳
	家庭類型	タイプA、B、C、E
	利用意向	現在、「幼稚園」を利用している人
2号認定 (認定こども園・保育所)	対象年齢	3～5歳
	家庭類型	タイプA、B、C、E
	利用意向	現在、「幼稚園」を利用しておらず、今後、「幼稚園」、「認定こども園」、「保育所」等を利用したいと回答した人
3号認定【0歳】 (認定こども園・保育所)	対象年齢	0歳
	家庭類型	タイプA、B、C、E
	利用意向	今後、「認定こども園」、「保育所」等を利用したいと回答した人
3号認定【1・2歳】 (認定こども園・保育所)	対象年齢	1・2歳
	家庭類型	タイプA、B、C、E
	利用意向	今後、「認定こども園」、「保育所」等を利用したいと回答した人

■地域子ども・子育て支援事業

事業名	項目	算出対象
時間外保育事業	対象年齢	0～5歳
	家庭類型	タイプA、B、C、E
	利用意向	今後、「認定こども園」、「保育所」等を利用したいと回答した人、かつ、利用希望時間が「18時以降」の人
放課後児童健全育成事業【低学年】	対象年齢	5歳（推計児童は6～8歳）
	家庭類型	タイプA、B、C、E
	利用意向	就学後、低学年のうち、放課後「放課後児童クラブ」で過ごさせたいと回答した人
放課後児童健全育成事業【高学年】	対象年齢	5歳（推計児童数は9～11歳）
	家庭類型	タイプA、B、C、E
	利用意向	就学後、高学年になってから、放課後「放課後児童クラブ」で過ごさせたいと回答した人

事業名	項目	算出対象
子育て短期支援事業 (ショートステイ)	対象年齢	0～5歳
	家庭類型	すべての家庭類型
	利用意向	泊りがけの預かりにおいて、「短期入所生活援助事業」を利用した人、「仕方なく子どもだけで留守番させた」と回答した人
地域子育て支援拠点事業	対象年齢	0～5歳
	家庭類型	すべての家庭類型
	利用意向	現在「地域子育て支援拠点事業」を利用している人及び「利用していないが、今後利用したい」と回答した人
一時預かり事業 【幼稚園における在園児を対象とした一時預かり】	対象年齢	3～5歳
	家庭類型	タイプC'、D、E'、F
	利用意向	ア：今後、「幼稚園」または「認定こども園」を利用したいと回答した人で、かつ、不定期事業を「利用したい」と回答した人 イ：現在、「幼稚園」を利用している人で、現在、一時預かり等を利用している人
一時預かり事業 【上記以外】	対象年齢	0～5歳
	家庭類型	すべての家庭類型
	利用意向	不定期事業を「利用したい」と回答した人
病児・病後児保育、ファミリー・サポート・センター（病児・病後児）	対象年齢	0～5歳
	家庭類型	タイプA、B、C、E
	利用意向	子どもが病気やケガにより、「母親または父親が休んだ人」のうち、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人、及び「病児・病後児保育施設等」、「ファミリー・サポート・センター」を利用した人、「仕方なく子どもだけで留守番させた」と回答した人
子育て援助活動支援事業【低学年】 (※就学後の放課後の預かり)	対象年齢	5歳（推計児童は6～8歳）
	家庭類型	すべての家庭類型
	利用意向	就学後、低学年のうち、放課後、「ファミリー・サポート・センター」を利用したいと回答した人
子育て援助活動支援事業【高学年】 (※就学後の放課後の預かり)	対象年齢	5歳（推計児童数は9～11歳）
	家庭類型	すべての家庭類型
	利用意向	就学後、高学年になってから、放課後、「ファミリー・サポート・センター」を利用したいと回答した人

2 算出結果

家庭類型ごとの推計児童数に教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業ごとの利用意向率を掛け合わせて算出した「量の見込み」は以下のとおりとなります。

事業名	単位	現状	H27	H28	H29	H30	H31
■1号認定(幼稚園・認定こども園)	人	-	647	634	607	574	559
■2号認定(幼稚園の利用希望強い)	人	-	456	447	428	405	395
小計	人	933	1,103	1,082	1,036	979	954
■2号認定(認定こども園・保育所)	人	541	476	467	448	423	412
■3号認定【0歳】(認定こども園・保育所)	人	203	224	219	213	208	201
■3号認定【1・2歳】(認定こども園・保育所)	人	438	492	481	470	457	445
小計	人	1,182	1,192	1,167	1,130	1,088	1,059
■時間外保育事業	人	2,709	1,451	1,420	1,373	1,318	1,282
■放課後児童健全育成事業【低学年】	人	430	395	368	358	349	343
■放課後児童健全育成事業【高学年】	人	0	207	209	204	202	188
■子育て短期支援事業(ショートステイ)	人日	0	69	68	66	63	61
■地域子育て支援拠点事業	人回	14,346	42,291	41,321	40,326	39,278	38,177
■一時預かり事業 (幼稚園における在園児を対象とした一時預かり)	人日	28,477	7,053	6,919	6,625	6,262	6,102
■一時預かり事業(上記以外)	人日	4,094	13,663	13,368	12,955	12,484	12,143
■病児・病後児保育、 ファミリー・サポート・センター(病児・病後児)	人日	35	4,627	4,530	4,379	4,202	4,089
■子育て援助活動支援事業【低学年】	人日	695	11	11	10	10	10
■子育て援助活動支援事業【高学年】	人日	5	32	32	31	31	29
※乳児家庭全戸訪問事業	人回	570	508	496	482	470	456
※妊婦健診事業	人回	7,154	6,408	6,253	6,087	5,932	5,753
※利用者支援事業	か所	※6月以降、検討予定					
※養育支援訪問事業	人回	32	42	41	40	39	38

(現状について)

幼稚園：平成24年5月1日現在の市内在住の入所児童数

保育所：平成26年3月31日現在の認可保育所入所児童+待機児童数

放課後児童健全育成：平成25年5月1日現在の入級児童数

一時預かり事業：平成25年3月31日現在の幼稚園の預かり保育利用人数

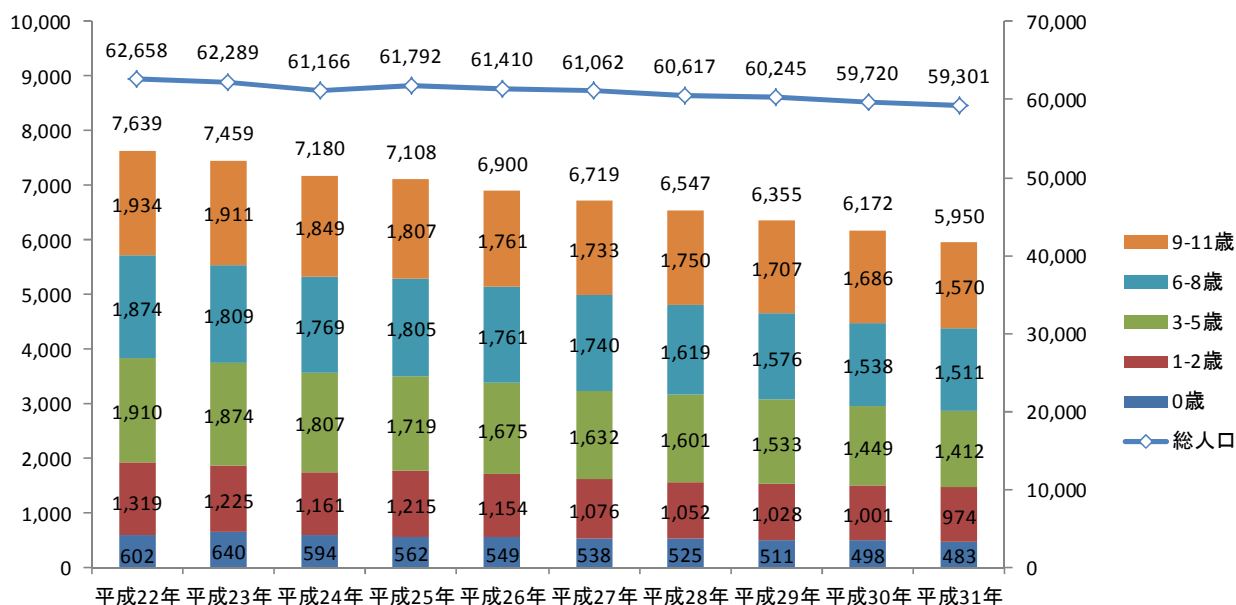
(2カ所の幼稚園が、集計に含まれていないが、後日追加する予定)

3 算出手順

(1) 計画期間の児童数の推計

計画期間中の児童数について、平成22年から平成25年の1歳年齢ごとと男女別人口を基に、コーホート変化率法にて推計しました。推計結果は以下のとおりとなります。

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	伸び率 (H25-H31)
0歳	602	640	594	562	549	538	525	511	498	483	-14.1%
1-2歳	1,319	1,225	1,161	1,215	1,154	1,076	1,052	1,028	1,001	974	-19.8%
3-5歳	1,910	1,874	1,807	1,719	1,675	1,632	1,601	1,533	1,449	1,412	-17.9%
小計	3,831	3,739	3,562	3,496	3,378	3,246	3,178	3,072	2,948	2,869	-17.9%
6-8歳	1,874	1,809	1,769	1,805	1,761	1,740	1,619	1,576	1,538	1,511	-16.3%
9-11歳	1,934	1,911	1,849	1,807	1,761	1,733	1,750	1,707	1,686	1,570	-13.1%
合計	7,639	7,459	7,180	7,108	6,900	6,719	6,547	6,355	6,172	5,950	-16.3%
総人口	62,658	62,289	61,166	61,792	61,410	61,062	60,617	60,245	59,720	59,301	-4.0%
年少人口	9,545	9,388	9,121	9,015	8,779	8,551	8,327	8,089	7,878	7,672	-14.9%
(割合)	15.2%	15.1%	14.9%	14.6%	14.3%	14.0%	13.7%	13.4%	13.2%	12.9%	-
生産年齢人口	41,759	41,411	40,298	40,390	39,806	39,250	38,722	38,249	37,727	37,257	-7.8%
(割合)	66.6%	66.5%	65.9%	65.4%	64.8%	64.3%	63.9%	63.5%	63.2%	62.8%	-
老年人口	11,354	11,490	11,747	12,387	12,825	13,261	13,568	13,907	14,115	14,372	16.0%
(割合)	18.1%	18.4%	19.2%	20.0%	20.9%	21.7%	22.4%	23.1%	23.6%	24.2%	-

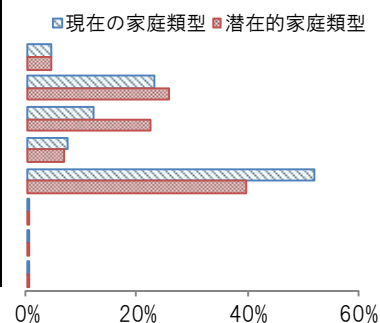


(2) 潜在的家庭類型割合の算出

保護者の就労状況等により、潜在的家庭類型に分類しました。算出結果は以下のとおりです。

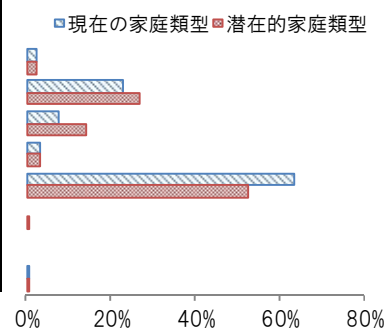
■0～5歳

	現在の家庭類型		潜在的家庭類型	
	実数	割合	実数	割合
タイプ A ひとり親	42	4.3%	42	4.3%
タイプ B フル×フル	223	23.1%	251	26.0%
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	118	12.2%	217	22.4%
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	71	7.3%	65	6.7%
タイプ D 専業	505	52.2%	384	39.7%
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	1	0.1%	2	0.2%
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	2	0.2%	2	0.2%
タイプ F 無業×無業	5	0.5%	4	0.4%



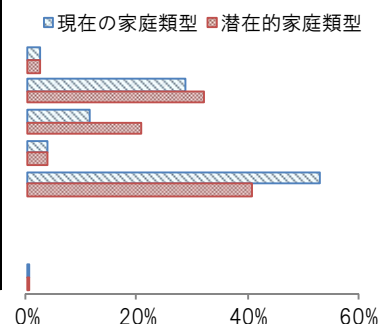
■0歳

	現在の家庭類型		潜在的家庭類型	
	実数	割合	実数	割合
タイプ A ひとり親	6	2.3%	6	2.3%
タイプ B フル×フル	59	22.8%	69	26.6%
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	20	7.7%	37	14.3%
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	8	3.1%	8	3.1%
タイプ D 専業	164	63.3%	136	52.5%
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	0	0.0%	1	0.4%
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	0	0.0%	0	0.0%
タイプ F 無業×無業	2	0.8%	2	0.8%



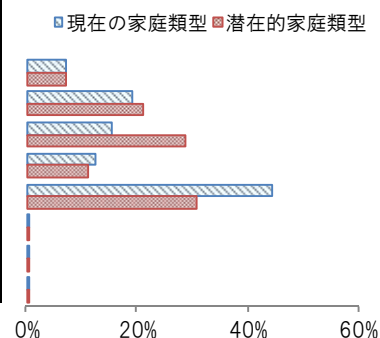
■1・2歳

	現在の家庭類型		潜在的家庭類型	
	実数	割合	実数	割合
タイプ A ひとり親	7	2.4%	7	2.4%
タイプ B フル×フル	85	28.8%	95	32.2%
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	34	11.5%	61	20.7%
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	11	3.7%	11	3.7%
タイプ D 専業	157	53.2%	120	40.7%
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	0	0.0%	0	0.0%
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	0	0.0%	0	0.0%
タイプ F 無業×無業	1	0.3%	1	0.3%



■3～5歳

	現在の家庭類型		潜在的家庭類型	
	実数	割合	実数	割合
タイプ A ひとり親	29	7.0%	29	7.0%
タイプ B フル×フル	79	19.1%	87	21.1%
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	64	15.5%	119	28.8%
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	52	12.6%	46	11.1%
タイプ D 専業	184	44.6%	128	31.0%
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	1	0.2%	1	0.2%
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	2	0.5%	2	0.5%
タイプ F 無業×無業	2	0.5%	1	0.2%



(3) 計画期間中の家庭類型別推計児童数の算出

次に、計画期間中の潜在的な家庭類型ごとの児童数を推計します。たとえば、計画期間中にひとり親世帯の子どもがどのくらいか、両親ともフルタイムで働いている家庭の子どもがどのくらいか、といったものです。

推計にあたっては、(1)で推計した児童数に、(2)で推計した家庭類型割合を掛けて算出します。

■0歳

	家庭類型割合	H27	H28	H29	H30	H31
		538	525	511	498	483
タイプ A ひとり親	2.3%	12	12	12	12	11
タイプ B フル×フル	26.6%	143	140	136	133	129
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	14.3%	77	75	73	71	69
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	3.1%	17	16	16	15	15
タイプ D 専業	52.5%	283	276	268	261	254
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	0.4%	2	2	2	2	2
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	0.0%	0	0	0	0	0
タイプ F 無業×無業	0.8%	4	4	4	4	4

■1・2歳

	家庭類型割合	H27	H28	H29	H30	H31
		1,076	1,052	1,028	1,001	974
タイプ A ひとり親	2.4%	26	25	24	24	23
タイプ B フル×フル	32.2%	347	339	331	322	314
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	20.7%	222	218	213	207	201
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	3.7%	40	39	38	37	36
タイプ D 専業	40.7%	438	428	418	407	396
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	0.0%	0	0	0	0	0
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	0.0%	0	0	0	0	0
タイプ F 無業×無業	0.3%	4	4	3	3	3

■3～5歳

	家庭類型割合	H27	H28	H29	H30	H31
		1,632	1,601	1,533	1,449	1,412
タイプ A ひとり親	7.0%	115	112	108	102	99
タイプ B フル×フル	21.1%	344	337	323	305	297
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	28.8%	470	461	442	418	407
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	11.1%	182	178	171	161	157
タイプ D 専業	31.0%	506	496	475	449	438
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	0.2%	4	4	4	4	3
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	0.5%	8	8	7	7	7
タイプ F 無業×無業	0.2%	4	4	4	4	3

(4) 利用意向率の算出

利用意向把握調査の回答結果から、「家庭類型」別に各事業の利用意向率を算出します。

例：1号認定（認定こども園及び幼稚園）の利用意向率

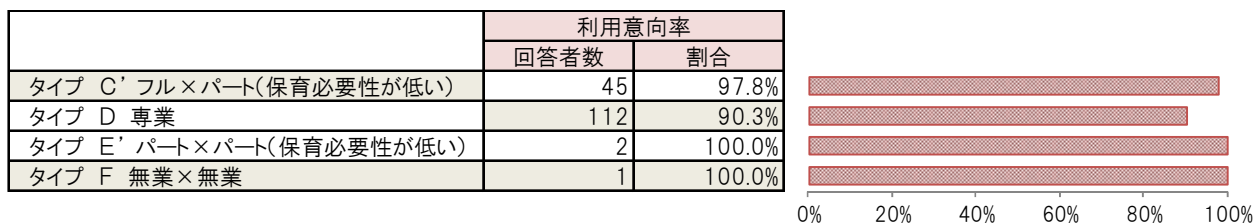
- ◆対象となる家庭類型：タイプC'、タイプD、タイプE'、タイプF
- ◆対象年齢：3～5歳
- ◆利用意向率：対象となる家庭類型における3～5歳児童のうち、平日、幼稚園もしくは認定こども園を定期的に利用したいと回答した人の割合

家庭類型	3～5歳の 全回答者数	3～5歳で 「利用したい」と 回答した人数	利用意向率
C'	10人	10人	100.0%
D	50人	40人	80.0%
E'	0人	0人	0%
F	5人	5人	100.0%

(上記数値はイメージです。)

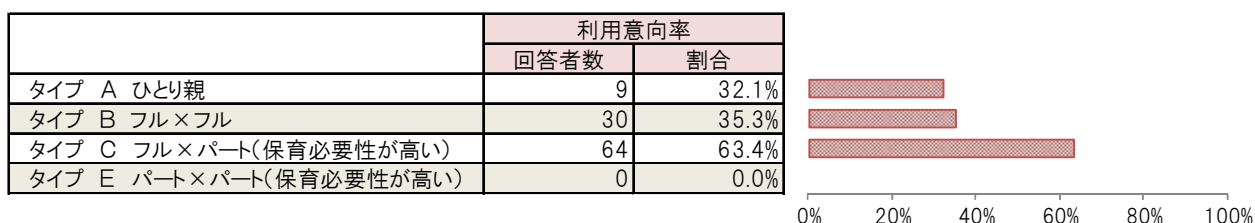
■1号認定（認定こども園・幼稚園）

家庭類型がタイプC'、D、E'、Fの3歳以上で、今後、「幼稚園」または「認定こども園」を利用したいと回答した人。



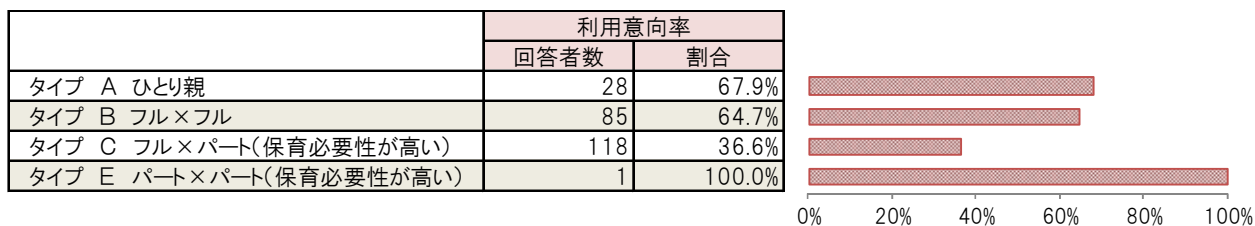
■2号認定（幼稚園の利用希望が強い）

家庭類型がタイプA、B、C、Eの3歳以上で、現在、「幼稚園」を利用している人。



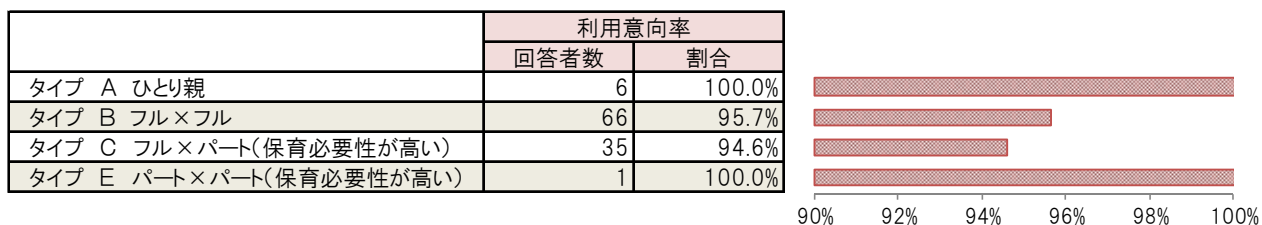
■2号認定（認定こども園・保育所）

家庭類型がタイプ A、B、C、E の3歳以上で、現在、「幼稚園」を利用しておらず、今後、「幼稚園」、「認定こども園」、「保育所」等を利用したいと回答した人。



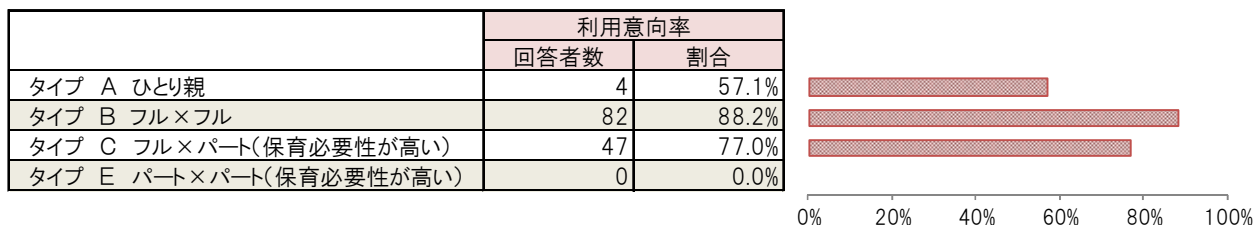
■3号認定【0歳】（認定こども園・保育所）

家庭類型がタイプ A、B、C、E の0歳で、今後、「認定こども園」、「保育所」等を利用したいと回答した人。



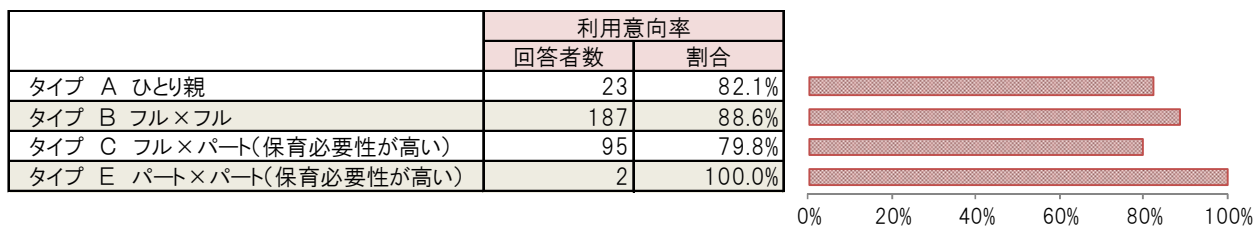
■3号認定【1-2歳】（認定こども園・保育所）

家庭類型がタイプ A、B、C、E の1・2歳で、今後、「認定こども園」、「保育所」等を利用したいと回答した人。



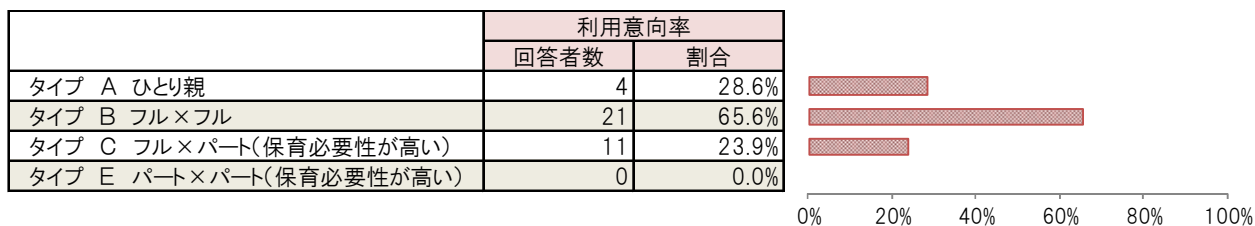
■時間外保育事業

家庭類型がタイプ A、B、C、E の0~5歳で、今後、「認定こども園」、「保育所」等を利用したいと回答した人、かつ、利用希望時間が「18時以降」の人。



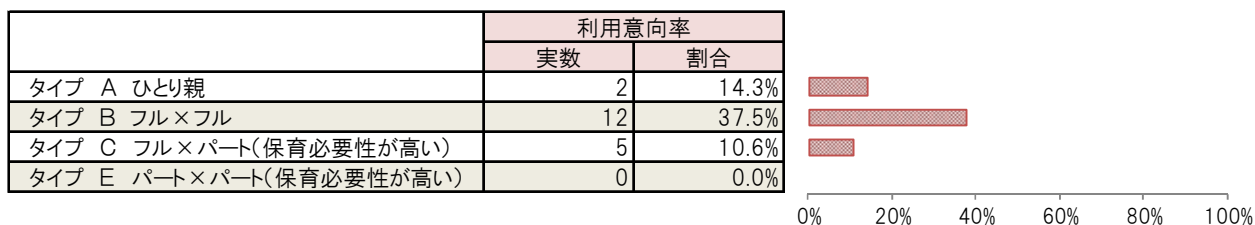
■放課後児童健全育成事業【低学年】

家庭類型がタイプ A、B、C、E の 5 歳児で、就学後、低学年のうちは、放課後「放課後児童クラブ」で過ごさせたいと回答した人。



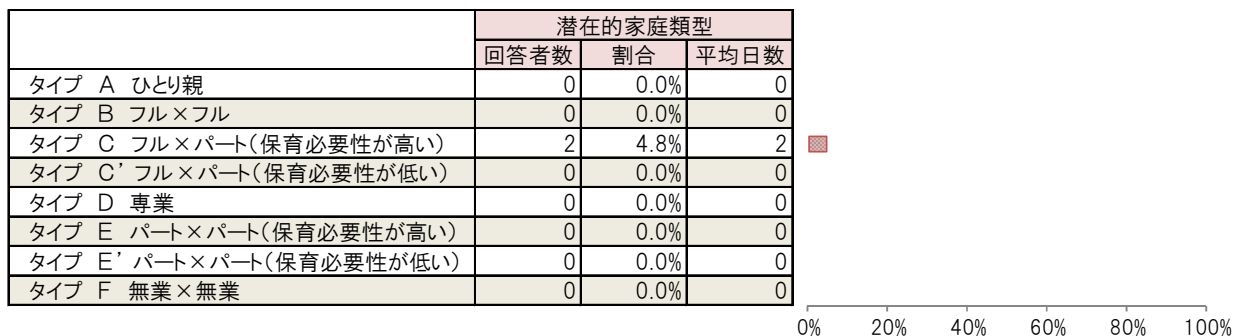
■放課後児童健全育成事業【高学年】

家庭類型がタイプ A、B、C、E の 5 歳児で、高学年になってから、放課後「放課後児童クラブ」で過ごさせたいと回答した人。



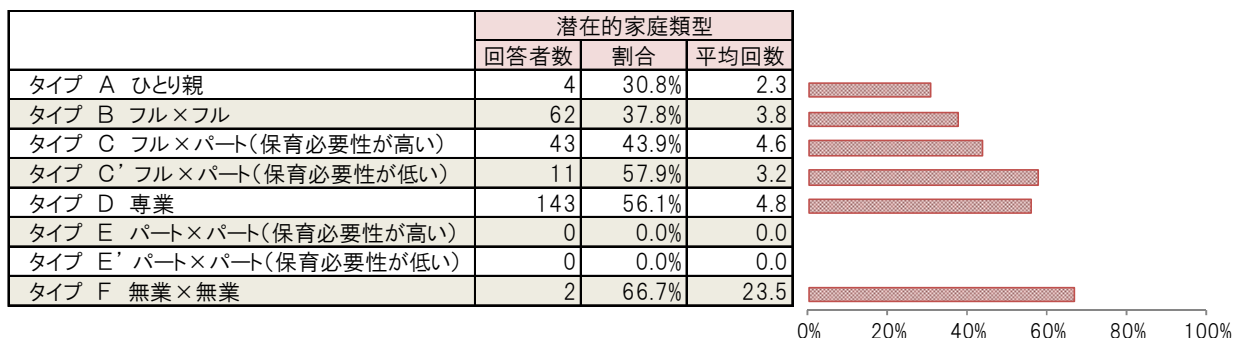
■子育て短期支援事業（ショートステイ）

すべての家庭類型の 0~5 歳で、泊りがけの預かりにおいて、「短期入所生活援助事業」を利用した人、「仕方なく子どもだけで留守番させた」と回答した人。



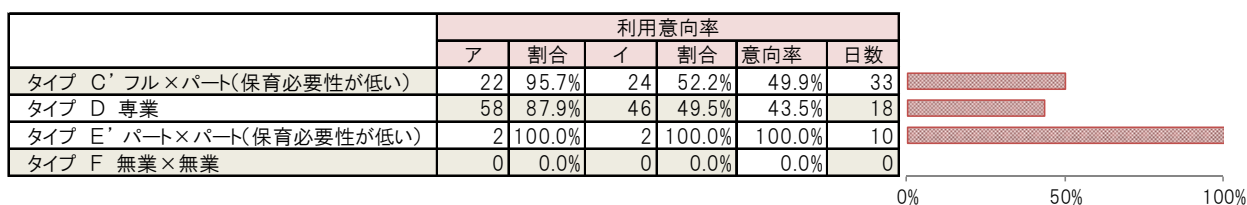
■地域子育て支援拠点事業

すべての家庭タイプの0~5歳で、現在、「地域子育て支援拠点事業」を利用している人、「利用していないが、今後利用したい」と回答した人。



■一時預かり事業【幼稚園における在園児を対象とした一時預かり】

家庭類型がタイプ C'、D、E'、Fの3歳以上で、ア：今後、「幼稚園」または「認定子ども園」を利用したいと回答した人で、かつ、不定期事業を「利用したい」と回答した人。イ：現在、「幼稚園」を利用している人で、現在、一時預かり等を利用している人。

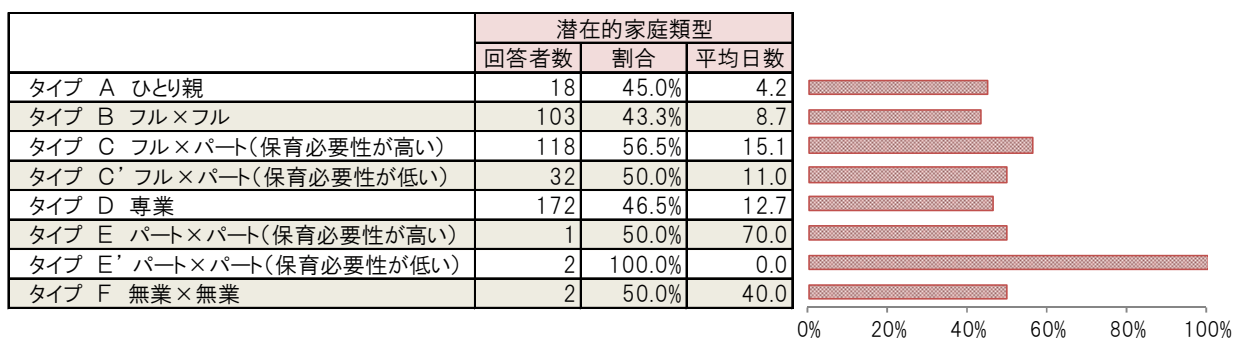


※ア：「1号認定に該当すると考えられる子どもの不定期事業の希望割合」

イ：「不定期事業を利用している幼稚園利用者の幼稚園型一時預かり等の利用割合」

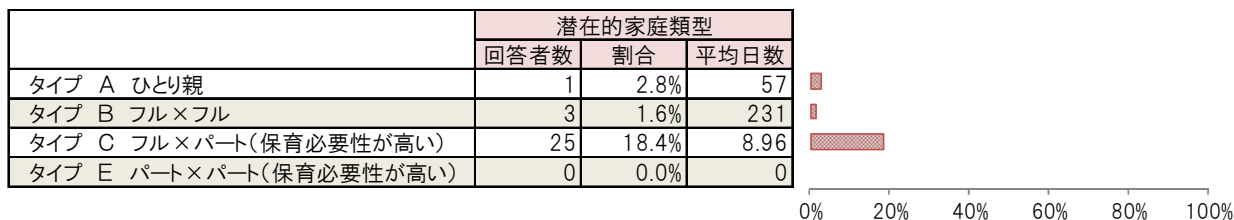
■一時預かり事業【上記以外】

すべての家庭タイプの0~5歳で、不定期事業を「利用したい」と回答した人。



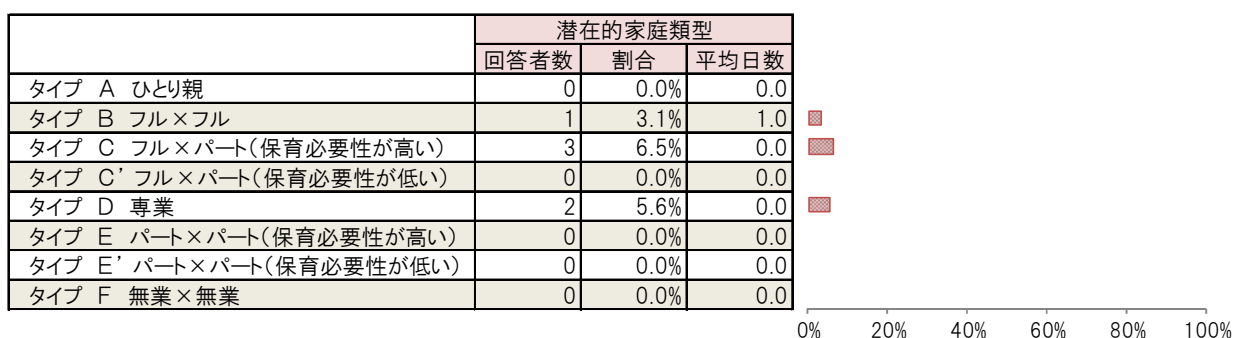
■病児・病後児保育、ファミリー・サポート・センター（病児・病後児）

家庭類型がタイプ A、B、C、E の 0~5 歳児で、子どもが病気やケガにより、「母親または父親が休んだ人」のうち、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人、および、「病児・病後児保育施設等」、「ファミリー・サポート・センター」を利用した人、「仕方なく子どもだけで留守番させた」と回答した人。



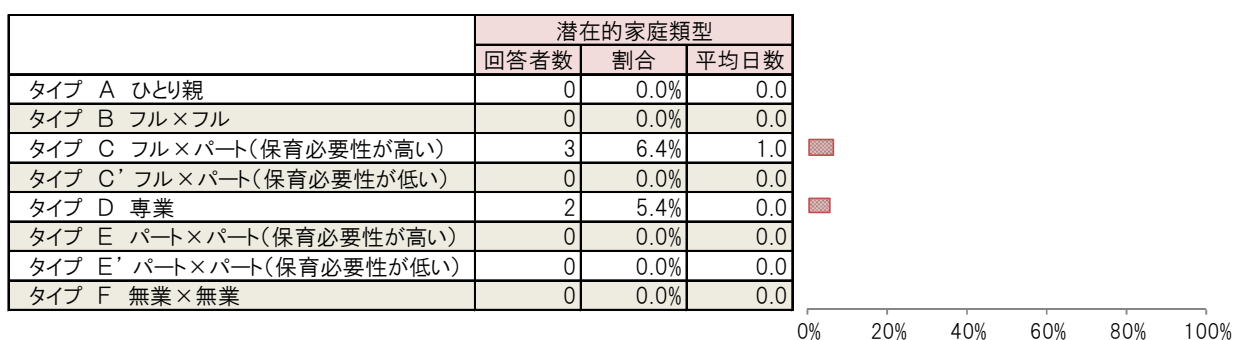
■子育て援助活動支援事業【低学年】

すべての家庭類型の 5 歳児で、就学後、低学年のうち、放課後、「ファミリー・サポート・センター」を利用したいと回答した人。



■子育て援助活動支援事業【高学年】

すべての家庭類型の 5 歳児で、就学後、高学年になってから、放課後、「ファミリー・サポート・センター」を利用したいと回答した人。



(5) 「量の見込み」の算出

(3) で算出した「家庭類型別推計児童数」に、(4) で算出した家庭類型別の「利用意向率」にを乗じて、「量の見込み (ニーズ量)」を算出します。

■家庭類型別推計児童数		×	■利用意向率	=	■量の見込み
C'	20人	×	100.0%	=	20人
D	100人	×	75.0%	=	75人
E'	0人	×	0%	=	0人
F	10人	×	100.0%	=	10人
計	130人				130人

(上記数値はイメージです。)

■1号認定 (認定こども園・幼稚園)

	利用意向率	H27	H28	H29	H30	H31
	割合	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	97.8%	178	174	167	158	154
タイプ D 専業	90.3%	457	448	429	406	395
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	100.0%	8	8	7	7	7
タイプ F 無業×無業	100.0%	4	4	4	4	3
合計		647	634	607	574	559

■2号認定 (幼稚園の利用希望が強い)

	利用意向率	H27	H28	H29	H30	H31
	割合	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	32.1%	37	36	35	33	32
タイプ D 専業	35.3%	121	119	114	108	105
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	63.4%	298	292	280	265	258
タイプ F 無業×無業	0.0%	0	0	0	0	0
合計		456	447	428	405	395

■2号認定 (認定こども園・保育所)

	利用意向率	H27	H28	H29	H30	H31
	割合	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ A ひとり親	67.9%	78	76	73	69	67
タイプ B フル×フル	64.7%	222	218	209	198	192
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	36.6%	172	169	162	153	149
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	100.0%	4	4	4	4	3
合計		476	467	448	423	412

■3号認定【0歳】（認定こども園・保育所）

	利用意向率	H27	H28	H29	H30	H31
	割合	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ A ひとり親	100.0%	12	12	12	12	11
タイプ B フル×フル	95.7%	137	134	130	127	123
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	94.6%	73	71	69	67	65
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	100.0%	2	2	2	2	2
合計		224	219	213	208	201

■3号認定【1-2歳】（認定こども園・保育所）

	利用意向率	H27	H28	H29	H30	H31
	割合	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ A ひとり親	57.1%	15	14	14	14	13
タイプ B フル×フル	88.2%	306	299	292	284	277
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	77.0%	171	168	164	159	155
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	0.0%	0	0	0	0	0
合計		492	481	470	457	445

■時間外保育事業

	利用意向率	H27	H28	H29	H30	H31
	割合	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ A ひとり親	82.1%	116	113	110	105	102
タイプ B フル×フル	88.6%	747	731	707	678	660
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	79.8%	582	569	550	528	514
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	100.0%	7	7	6	6	6
合計		1,451	1,420	1,373	1,318	1,282

■放課後児童健全育成事業【低学年】

	利用意向率	H27	H28	H29	H30	H31
	割合	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ A ひとり親	28.6%	35	32	32	31	30
タイプ B フル×フル	65.6%	241	224	218	213	209
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	23.9%	120	112	109	106	104
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	0.0%	0	0	0	0	0
合計		395	368	358	349	343

■放課後児童健全育成事業【高学年】

	利用意向率	H27	H28	H29	H30	H31
	割合	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ A ひとり親	14.3%	17	18	17	17	16
タイプ B フル×フル	37.5%	137	138	135	133	124
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	10.6%	53	54	52	52	48
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	0.0%	0	0	0	0	0
合計		207	209	204	202	188

■子育て短期支援事業（ショートステイ）

	利用意向		H27	H28	H29	H30	H31
	割合	平均日数	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ A ひとり親	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ B フル×フル	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	4.8%	2	69	68	66	63	61
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ D 専業	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ F 無業×無業	0.0%	0	0	0	0	0	0
		合計	69	68	66	63	61

■地域子育て支援拠点事業

	利用意向		H27	H28	H29	H30	H31
	割合	平均回数	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ A ひとり親	30.8%	2.3	27	27	26	25	25
タイプ B フル×フル	37.8%	3.8	686	670	654	637	619
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	43.9%	4.6	573	560	547	533	518
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	57.9%	3.2	103	100	98	95	93
タイプ D 専業	56.1%	4.8	1,998	1,952	1,905	1,856	1,804
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	0.0%	0.0	0	0	0	0	0
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	0.0%	0.0	0	0	0	0	0
タイプ F 無業×無業	66.7%	23.5	137	134	131	127	124
		合計	3,524	3,443	3,360	3,273	3,181

■一時預かり事業【幼稚園における在園児を対象とした一時預かり】

	利用意向			H27	H28	H29	H30	H31
	割合	割合	日数	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	95.7%	52.2%	32.6	2,957	2,901	2,778	2,626	2,559
タイプ D 専業	87.9%	49.5%	18.3	4,016	3,940	3,773	3,566	3,475
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	100.0%	100.0%	10.0	79	78	74	70	68
タイプ F 無業×無業	0.0%	0.0%	0.0	0	0	0	0	0
			合計	7,053	6,919	6,625	6,262	6,102

■一時預かり事業【上記以外】

	利用意向		H27	H28	H29	H30	H31
	割合	平均日数	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ A ひとり親	45.0%	4.2	268	262	254	243	237
タイプ B フル×フル	43.3%	8.7	3,111	3,045	2,942	2,821	2,744
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	56.5%	15.1	6,205	6,075	5,873	5,635	5,484
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	50.0%	11.0	0	0	0	0	0
タイプ D 専業	46.5%	12.7	3,575	3,492	3,411	3,327	3,233
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	50.0%	70.0	235	230	222	213	208
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	100.0%	0.0	0	0	0	0	0
タイプ F 無業×無業	50.0%	40.0	269	263	254	244	237
		合計	13,663	13,368	12,955	12,484	12,143

■病児・病後児保育、ファミリー・サポート・センター（病児・病後児）

	利用意向		H27	H28	H29	H30	H31
	割合	平均日数	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ A ひとり親	2.8%	57.0	223	219	211	203	197
タイプ B フル×フル	1.6%	230.7	3,204	3,136	3,032	2,909	2,831
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	18.4%	9.0	1,200	1,175	1,135	1,090	1,060
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	0.0%	0.0	0	0	0	0	0
		合計	4,627	4,530	4,379	4,202	4,089

■子育て援助活動支援事業【低学年】

	利用意向		H27	H28	H29	H30	H31
	割合	平均日数	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ A ひとり親	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ B フル×フル	3.1%	1	11	11	10	10	10
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	6.5%	0	0	0	0	0	0
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ D 専業	5.6%	0	0	0	0	0	0
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ F 無業×無業	0.0%	0	0	0	0	0	0
		合計	11	11	10	10	10

■子育て援助活動支援事業【高学年】

	利用意向		H27	H28	H29	H30	H31
	割合	平均日数	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量	見込み量
タイプ A ひとり親	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ B フル×フル	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ C フル×パート(保育必要性が高い)	6.4%	1	32	32	31	31	29
タイプ C' フル×パート(保育必要性が低い)	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ D 専業	5.4%	0	0	0	0	0	0
タイプ E パート×パート(保育必要性が高い)	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ E' パート×パート(保育必要性が低い)	0.0%	0	0	0	0	0	0
タイプ F 無業×無業	0.0%	0	0	0	0	0	0
		合計	32	32	31	31	29

(6) ワークシートにて算出しない事業の「量の見込み」

乳児家庭全戸訪問事業、妊婦健診事業、利用者支援事業、養育支援訪問事業については、ワークシートによる算出方法が示されていないため、過去の実績等から計画期間における量の見込みを算出しています。

■乳児家庭全戸訪問事業

人口推計による出生数に対し、訪問率 94.4%と推定して算出しています。

	H22	H23	H24	平均値	H27	H28	H29	H30	H31
出生数	659	602	595	/	538	525	511	498	483
訪問数	604	576	570		508	496	482	470	456
実施率	91.7%	95.7%	95.8%	94.4%	94.4%				

■妊婦健診事業

出生数に対する母子手帳交付数の割合を 113.2%とし、1人あたり平均受診回数を 10.7回として算出しています。

	H22	H23	H24	平均値	H27	H28	H29	H30	H31
出生数	659	602	595	/	538	525	511	498	483
母子手帳交付数	740	664	697		599	584	569	554	538
交付率	112.3%	110.3%	117.1%	113.2%	113.2%				
受診延べ数	7,904	7,341	7,154	/	6,408	6,253	6,087	5,932	5,753
1人あたり回数	10.7	11.1	10.3		10.7	10.7			

■利用者支援事業

※平成 26 年 6 月以降に検討予定

■養育支援訪問事業

乳児家庭全戸訪問事業における訪問件数に対する当該事業の訪問延べ件数の割合を 7.8%として算出しています。

	H22	H23	H24	平均値	H27	H28	H29	H30	H31
乳児家庭訪問数	604	576	570	/	508	496	482	470	456
訪問延べ数	69	37	32		42	41	40	39	38
訪問率	11.4%	6.4%	5.6%	7.8%	7.8%				